

静岡県三島市

生産用機械器具製造業

システム設備

組織再編

副業・兼業人材の力を借りて、 システム整備や組織再編等に着手し、生産性向上を目指す

三丸機械工業株式会社

地域事務局 ▶ 三島信用金庫

所在地	静岡県三島市
設立	1934年
資本金	1500万円
従業員数	21名
事業概要	ホモジナイザー等、食品・医薬品・化学機械類の設計・販売業
業種	生産用機械器具製造業



システム整備・組織再編に課題



活用背景

外部業者の協力を得ながらシステム導入を進めていたが、社長自身が初めての取り組みということもあり、**自社にとって最適な形になっているか判断ができていない状態**であった。また、生産性向上を目指しており、状況や課題の整理が必要だったものの、**マンパワーやノウハウが足りておらず、進んでいない状態**であった。

導入にあたっての要件整理



取組内容

メーカーで製造技術系の業務を経験してきた副業・兼業人材と一緒に、**業務の流れやポイントを見える化**していった。打ち合わせで纏めた内容を基に、システムとの連携を進めていき、**社長が考える事業の方向性について、着手すべき課題を整理**した。

その中で、自社内での仕事の振り分けを再考すべきだという判断になり、現在は組織図と照らし合わせながら、**仕事の権限や責任、業務分担を再考**している。

生産性を意識したシステム導入の実現



活動成果

元々は生産現場にとって活用しやすいものかどうかの判断がつきにくかったが、**副業・兼業人材の力を借りたことで、社長や管理職が納得できるようなシステムの導入**が進んでいる。（導入完了は約3か月後の予定）

生産性向上という目的に向け道半ばではあるが、現状や課題が整理され、**実際に着手が進んでいるだけでも大きな成果**だと感じている。



三丸機械工業株式会社

マッチング人材



人材A(60代後半・個人事業主)

メーカーで製品開発、営業、品質保証等を経験し、生産現場のシステム導入等にも携わる。定年退職後、現在は個人事業主として中小メーカーの生産性向上や業務支援を行う。

期間・報酬・取組概要

期間	報酬合計	打ち合わせ頻度
2023年6月～ (現在も継続中)	1回の打ち合わせにつき3万円	・月2～3回、対面での打ち合わせ ・メールや電話での相談は随時

活動内容詳細

システム導入を進める上で、要件やポイントの整理を行う

メーカーで製造技術系の業務を経験してきた副業・兼業人材と一緒に、業務の流れやポイントが見える化していく。副業・兼業人材に資料として纏めてもらいながら、社長および管理職2名を含め、月に2～3回、対面で打ち合わせを実施。そこで纏めた内容を基に、システムとの連携を進めていった。

課題や取り組み事項を言語化し、組織再編にも着手

社長が考える事業の方向性について、打ち合わせの中で副業・兼業人材が情報を引き出しながら、着手すべき課題を纏めていった。その中で、自社内での仕事の振り分けを再考すべきだという判断になり、現在は組織図と照らし合わせながら、仕事の権限や責任、業務分担を再考している。

活動成果

生産現場を意識したシステムの導入が検討されている

元々は生産現場にとって活用しやすいものかどうかの判断がつきにくかったが、副業・兼業人材の力を借りたことで、社長や管理職が納得できるようなシステムの導入が進んでいる。(導入完了は約3か月後の予定)

生産性向上のため、多方面からアドバイスやサポートをしてくれるパートナーを得ることができた

生産性向上という目的に向け道半ばではあるが、現状や課題が整理され、実際に着手が進んでいるだけでも大きな成果だと感じている。また、管理職の意識向上にも繋がっており、今後もパートナーとしてサポートをしてもらいながら、取り組みを進めていく予定である。



事務局担当者

企業の選定理由
事務局視点でのコメント

支援機関の関わり方

人材のシステム導入支援を行う提案内容について、企業が欲していた支援内容に近かった。また、アドバイスだけではなく、実務の支援を含め、伴走して頂けることにも安心感を感じ、マッチングが実現した。

企業の課題整理
面談同席(三島商工会議所、三島信用金庫、株式会社パソナJOB HUB)

企業が感じていた課題の種類

- 1 生産管理が十分にできていない
- 2 デジタル化等による業務効率化やコスト削減の必要がある

企業が感じる成果の種類

- 1 雇用形態に捉われない人材活用の考えが広がった
- 2 経営者自身の学びにつながった